





南あわじ市長 守本 憲弘

ふるさと愛に感謝

かつて、大きな夢を追う活躍の場は都会にあり、 故郷は唱歌ふるさとにあるように「志を果たして、 いつの日にか帰らん」という場所でした。しかし、 今はどこにいても通信で仕事が出来る時代、あるい は複数の拠点で仕事をする時代になりつつあります。

私たちは、ふるさと南あわじ市を若者が夢や希望 を追い、挑戦し、夢を実現できる「志を果たし『に』、 いつの日にか帰らん」と思ってもらえるまちにして いきたいと思っています。

そんな気持ちをふるさとを大切に思う市外在住の 皆さまにもお伝えしたいと、本市では二つの事業を 実施しています。

一つは、「若者ふるさと応援便事業」です。この事 業は、ふるさとを離れ仕事に学業にがんばっている 本市出身の18~21歳の若者に、本市の特産物通販 サイト「南あわじマルシェ」で特産品を注文できる ポイントをお送りするものです。また、そのサイト から南あわじ市の魅力や企業を紹介する動画を見る こともできます。この事業を通じて、あらためて当 市とのつながりやふるさとへの思いを強めるきっか けとなればと思っています。お知り合いに対象者が

地域創成生涯学習講座を開講

座を開講予定です。お気軽にご参加ください。

は申込用紙をご利用ください)

定員 各講座 40 人

申込み・問合せ先

⊠ kiu-aw@kiui.ac.jp

申込期限 各回開催前日の17:00まで

₩ 0799-42-4701 (土日祝も受付可)

吉備国際大学では地域の皆さまを対象に「地域創成

生涯学習講座」を開催します。今年度新設された海洋

水産生物学科をテーマとした全4回、参加費無料の講

申込方法 電話または FAX (FAX でのお申込みの際

同大学南あわじ志知キャンパス 地域連携センター

☎ 0799-42-4708 (平日の9:00~17:00)

いらっしゃる方は、ぜひお声掛けをお願いします。

もう一つは、「同窓会応援事業補助金」です。本 市では、市民と本市出身の市外在住者との交流の機 会を促進するため同窓会の開催を補助していますが、 10月から補助要件を緩和します。これまでは「出席 者のうち3分の1以上が市外在住者 | を要件として いたため、市外在住者が諸事情で欠席となった場合 補助金を活用できない懸念がありましたが、「出席者 10人以上で市外在住者4人以上の場合に、市外在住 者の3倍の人数分まで補助する」と緩和したことで、 当補助金が一層活用しやすくなったのではないかと 思います。コロナの5類移行に伴い、年末に向けて 同窓会開催の機会も増えると思います。当補助金を ぜひ活用していただきたいと思います。

市ホームページ内 「若者ふるさと応援 便」ページはこちら



市ホームページ内 「同窓会応援事業補 助金」ページはこちら



コロナ禍を経た今年の夏は、スポーツや芸術の大 会が開催され多くの本市出身の方々が活躍されまし た。中でも、村上頌樹投手が大活躍中の阪神タイガー スが、18年ぶりにリーグ優勝を果たしたことは私た ち市民にとっても大きな誇りであり、うれしいニュー スです。これから、日本一を目指して更なる活躍が 期待されます。

市民の皆さま、そしてふるさとを離れて頑張る本 市出身の方々が、ますますご活躍されることを心か らお祈りするとともに、身近なところで活躍するヒー ロー、ヒロインたちを市民をあげて応援してまいり ましょう。

≪開講講座のご案内≫

第1回「海洋水産生物学科の紹介&淡路の海の環境を知る」

日時:10月19日(木) 10:30~11:30

講師:農学部海洋水産生物学科 教授 堀 豊

第2回「意外と知らない身近な淡水魚の生態」 日時:11月2日(木) 10:30~11:30

講師:農学部海洋水産生物学科 助教 米澤 孝康

第3回「ワカメについて」

日時:11月16日(木) 10:30~11:30

講師:農学部海洋水産生物学科 助教 山室 達也

第4回「意外と身近な「応用微生物学」の世界」

日時:11月30日(木) 10:30~11:30

講師:農学部海洋水産生物学科 講師 林 将也



高齢者叙勲 瑞宝双光章

元公立小学校長

土井 久司 さん (湊)

子どもたちの豊かな人間性を育むた 年に西淡町立津井小学校長に着任。 年に三原町立志知小学校長、 の長きにわたり、 して教育に専念されました。 土井さんは、 ライフワ ークとする美術指導に 昭和29年から42年間 されました。 平成3 平成6



高齢者叙勲 瑞宝双光章

元公立小学校長

釣島 三郎 さん (福良)

しました。 教育観の確立や指導力の向上に尽力 任。主体的に対応できる能力を育む 成6年に南淡町立阿万小学校長に着 間の長きにわたり、釣島さんは、昭和 4年に津名町立塩田小学校長、 として教育に専念されました。 昭和33年 価田小学校長、平成されました。平成 公立小学校教員



高齢者叙勲 瑞宝双光章

元公立小学校長

逸雄 さん (市) 山田

を図りました。

して教育に専念されました。平成2の長きにわたり、公立小学校教員と山田さんは、昭和34年から37年間 年に三原町立神代小学校長に着任。年に東浦町立釜口小学校長、平成5 新聞を執筆し、 心の教育に取り組むとともに、 家庭や地域との連携 学校

副市長 任期 **喜**き 田だ 令和9年8月30日 憲和(62歳•市)

29日付けで退職しました。

議会事務局長を最後に8月危機管理部長などに就き、公室課長、産業建設部長、 に入庁し、 得て、 が副市長に就任しました。 議会事務局長の喜田憲和氏 ▼喜田副市長の経歴 昭和58年に旧三原町役場 南あわじ市議会の同意を 8月30日付けで、 市発足後は市長 前



味しいご飯を食べることで

幸せに暮らせている」

顔で話していました。

でテレビの前で応援するこ

「阪神タイガースの大ファン

た蔭山とよみさん(阿万)は、

市長から祝い状を贈ら

し長寿を祝いました。

とがとても楽しみ。

毎日美

仇って市長が訪問 威おめでとう 100歳を迎える人を訪問 市内に居住し、 月4日、 今年度中に 本市長が、

副市長 の紹介

長寿を祝いる。